

こんにちは！ タロファ ラヴァ！（サモア語）

11月8日に駐サモア独立国日本国大使として着任しました寺澤元一と申します。初代青木大使の仕事を引き継ぎます。サモア独立国での勤務は初めてですが、親切な方々と接し、美しい自然に囲まれての生活を大変楽しみにしております。

私は、次の3つの画期的な進展がもたらされたこの重要な時期に、両国との関係をさらに固められることを望んでやみません。

第一に、昨年5月に福島県いわき市で安倍総理とトゥイラエパ・サモア首相の共同議長の下、第8回太平洋・島サミット（The Eighth Pacific Islands Leaders Meeting: PALM8）が開催され、我が国と太平洋島しょ国の多角的協力関係に多大な成果がもたらされました。

第二に、今般のラグビーワールドカップを機にトゥイラエパ首相が来日されました。10月2日には、安倍総理との間で首脳会談が開催され、両国の協力関係は一層促進されました。

そして、第三に、10月22日に天皇陛下が国内外に即位を宣言する「即位礼正殿の儀」が行われました。サモア独立国からはトゥイマリアリファノ国家元首が参列され、両国関係は新たな段階に入りました。

私は、両国関係を一層発展させることで太平洋地域の平和と繁栄に貢献できるよう、サモアの経済社会開発、日本企業が参加するビジネス関係、民間団体による人的交流・文化交流・スポーツ交流の促進に向け、皆様のご協力を得ながら努力して参りたいと存じます。

来年は、東京オリンピック・パラリンピックの年です。先般のラグビーワールドカップに続いて、福島県いわき市や山形県山形市がホストタウンとしてサモアの代表選手を全面的に支援する予定です。これら至高のスポーツ祭典を通じて両国国民の距離が一層近くなることを願っています。

皆様の引き続きのご協力に感謝します。ファアフエタイ ラヴァ（サモア語）

令和元年11月8日

駐サモア独立国日本国特命全権大使

寺澤 元一